

シンポジウム「モバイル'18」 プログラム

3月15日(木) 10:30 受付開始

発表会場(共 31 教室)	
11:00~12:00 アプリケーション・システム開発	小川哲司(NTTドコモ)
1111 プラットフォーム戦略から見たモバイルキャンパスアプリ開発・運用実施 西村 優汰, 遊橋 裕泰 (静岡大学情報学部)	
1112 子育て支援モバイルコミュニケーションサービスの実証実験 金原 大河(静岡大学大学院総合科学技術研究科), 下濱 悠里衣(静岡大学情報学部), 遊橋 裕泰 (静岡大学大学院総合科学技術研究科)	
1113 ユーザの外的要因と内的要因を考慮したユーザの外出を促すための外出目的決定支援システム 樋口 葉介, 渋谷 雄(京都工芸繊維大学)	

講演会場(共 21 教室)	
13:30~14:30 特別講演	司会:遊橋裕泰 (静岡大学情報学部)
『モバイルネットワークの進化とイノベーション』 藤岡 雅宣 氏(エリクソン・ジャパン株式会社・CTO)	

14:40~15:40 特別企画セッション(聴講有料)	モデレーター: 木暮祐一(青森公立大学)
『モバイルと社会の 30 年、過去・現在・未来』	
登壇者: エリクソン・ジャパン(株) CTO 藤岡 雅宣氏、(株)野村総合研究所 プリンシパル 北 俊一氏、 クラウドファン(株)代表取締役 太田 洋氏、静岡大学大学院総合科学技術研究科 教授 鈴木 康之氏、 静岡大学大学院総合科学技術研究科 准教授 遊橋 裕泰氏	
<p>わが国で初となったハンディタイプの携帯電話 (NTT TZ-802B) が登場してから 30 年の月日が流れた。携帯電話は瞬く間に世界中の人たちの必需品となり、そして人々が得た新たなコミュニケーションスタイルは社会を大変革させてきた。携帯電話のネットワークは絶えず進化し、いよいよ 5G (第 5 世代) のネットワークが拡がりを見せようとしている。端末は多機能化が進み、今や常時携行できるコンピュータともいべきスマートフォンを誰もが所持する時代となった。この 30 年間の携帯電話の普及と進化を各々の立場から支えてこられた方々にご登壇いただき、携帯電話サービスの軌跡を振り返るとともに、今後の進化について展望する。</p>	

経営情報学会
東海支部
学生ポスター
展示

※特別企画セッションのみの聴講が可能です。当日、受付にて聴講参加費 ¥3500(税込)をお支払下さい。

15:50~16:50 コーヒーブレイク(共 11 教室)

15:50~16:50
ポスター
セッション

発表会場(共 31 教室)	
17:00~18:00 心理・生理的影響	大森正子(神戸女子大学)
1121 非標的刺激的呈示割合の違いによる P300 成分と脳内血行動態の特徴抽出 吉川 裕陽, 萩原 啓(立命館大学 情報工学部)	
1122 短期記憶タスクの作業負荷の差が心理・生理状態へ与える影響 大西 一哉(立命館大学大学院 情報理工学研究科), 萩原 啓(立命館大学 情報工学部)	
1123 NIRS 計測を用いた短期記憶課題の脳内酸素化ヘモグロビン濃度変化の特徴抽出 笹部 拓矢, 萩原 啓(立命館大学 情報工学部)	

学生ポスター
展示

交流会 ~語り合う『モバイルが拓く未来』~2018年3月15日(木) 19:00start 呉竹荘

9:30 受付開始 **3月16日(金)**

発表会場(共 31 教室)		
9:40~11:00	地域社会/災害	木暮祐一(青森公立大学)
2111	複数の公共交通機関に関する情報の相互利用に向けたデータ整備の試み ～バスに着目したファーストライアル～ 飯塚 重善(神奈川大学), 金杉 洋(東京大学), 薄井智貴(名古屋大学)	
2112	災害避難時における不安要因の抽出と経路評価モデルの拡張 田中 優輝, 古川 宏(筑波大学)	
2113	ハイブリッドまちあるきによる地域資源の物語化ー「2017 ふるまちクエスト」を事例としてー 藤田 美幸(新潟国際情報大学)	
2114	子育て支援に見る地域エコシステムのマネジメントに関する一考察 原田 博子(静岡大学創造科学技術大学院)、 遊橋 裕泰(静岡大学大学院総合科学技術研究科), 西垣 正勝(静岡大学創造科学技術大学院)	
講演会場(共 21 教室)		
11:10~12:10	特別講演	司会:遊橋裕泰(静岡大学情報学部)
『ハイパーローカルから狙うフロンティア』 佐野 憲 氏(株式会社はまぞう・代表取締役)		
発表会場(共 21 教室)		
13:10~14:10	高齢者の生活を支援するモバイル・ICT	篠原一光(大阪大学)
2121	高齢者のスマートフォンの利用学習をどう支援するのか? 須藤 智(静岡大学), 大木 朱美, 新井田 統(KDDI 総合研究所)	経営情報学会 東海支部 学生ポスター 展示
2122	部屋の散らかり度合いの定量評価からわかること 二瓶 美里, 千島 大樹, 吉田 拓海, 鎌田 実(東京大学)	
2123	ぬいぐるみ型デバイスによる祖父母と孫のコミュニケーション 新井田 統(KDDI 総合研究所)	
発表会場(共 31 教室)		
14:20~15:20	マーケティング/モバイル史	萩原啓(立命館大学)
2131	ブログ記事のテキストマイニングによる地域資源の特徴分析 汐崎 祐河, 遊橋裕泰(静岡大学情報学部)	
2132	はまぞうを対象としたローカルネット広告の在庫予測モデル検討 上村 諒, 遊橋裕泰(静岡大学情報学部)	
2133	わが国における携帯電話 30 年の歩みと将来に向けた展望 木暮 祐一(青森公立大学)	
15:30~16:50	ユーザ支援/IoT	岡田明(大阪市立大学)
2141	屋外用ウェアラブル聴覚支援システムの指向特性について 石塚 隼大, 霜山 竜一(日本大学大学院 生産工学研究科)	
2142	ユーザの負担とプライバシーを考慮した Preference Elicitation 最適化に基づくパーソナルアシスタントエージェント実装フレームワークの設計 大石 翔(静岡大学大学院), 福田 直樹(静岡大学大学院情報学領域)	
2143	クリエイティブオフィスのゾーニングと IoT デバイスを活用したモニタリング 上野 梨沙, 遊橋 裕泰(静岡大学情報学部)	
2144	クリエイティブオフィスにおける IoT デバイスを利用したソーシャルネットワークの把握 齋木 仁, 遊橋 裕泰(静岡大学情報学部)	